



聖学院大学総合研究所紀要

2012 No. **54**

SEIGAKUIN UNIVERSITY  
General Research Institute

巻頭言 大震災後の日本社会の再建における根本課題

阿久戸 光晴 3

I

R・ニーバー政治倫理学とM・ヴェーバー歴史社会学

——民主制論をめぐって—— (試論)

田中 豊治 13

II

「東日本大震災国際神学シンポジウム」と発表論文について

藤原 淳賀

東日本大震災国際神学シンポジウム実行委員会 59

東日本大震災国際神学プログラム

67

大災害時におけるキリスト教的応答——教会史から学ぶ

ホアン・マルティネス

69

豊川 慎・訳

同情する苦しみ、また不正義との対決としての十字架

グレン・スタツセン

86

河野克也・訳

日本キリスト教史における東北

山口 陽一

116

神に迫られた改革——日本を神学する

大木 英夫

128

神の時を捉える——神のわざへの参与

藤原 淳賀

138

ホアン・マルティネス Juan Martinez

M.Div. (メノナイト・ブレザレン聖書神学校), Th.M., Ph.D. (フラー神学校)。

フラー神学校准教授。異文化国際プログラム学務担当副部長とヒスパニックセンターの部長を務める。メノナイト・ブレザレン教団の受按牧師でもあり、教会開拓や、グアテマラにある聖書学校や神学校の校長を務めた。主たる研究領域は、北米におけるラテン系プロテスタント研究。

〔著書〕 *Los Protestantes An Introduction to Latino Protestantism in the United States; Churches, Cultures & Leadership A Practical Theology of Congregations and Ethnicities* など。

豊川 慎 とよかわ・しん

1977年生まれ。関西学院大学神学部、キリスト教学術研究所大学院 (Institute for Christian Studies, Toronto, Canada) 修士課程、アムステルダム自由大学哲学部修士課程、聖学院大学大学院アメリカ・ヨーロッパ文化学研究科博士課程修了。博士(学術)。現在、聖学院大学総合研究所特任研究員。

〔訳書〕 P. ヘスラム『近代主義とキリスト教——アブラハム・カイパーの思想』(共訳、教文館、2002年)、A. マクグラス『キリスト教の霊性』(共訳、教文館、2006年) ほか。

〔論文〕「河井道——平和を希求する人格の教育」南原繁研究会編『真理の力——南原繁と戦後教育改革』(to be出版、2009年)、「A.D. リンゼイのデモクラシー思想とピューリタニズム」(日本ピューリタニズム学会『ピューリタニズム研究』第4号、2010年)、「近代民主国家と市民社会のプロテスタント政治思想序説——リンゼイ、アルトジウス、カイパー」(『聖学院大学総合研究所紀要』第53号、2011年) ほか。

グレン・スタッセン Glen Stassen

1936年生まれ。B.A. (原子物理学、ヴァージニア大学)、B.D. (ユニオン神学校(N.Y.)), Ph.D. (デューク大学)。ハーバード大学研究員、デューク大学、ケンタッキー南部大学、ブレア大学、南部バプテスト神学校を経てフラー神学校教授(キリスト教倫理学)。主たる研究領域は、福音の受肉としての和解と社会正義。「平和と正義賞」他、数々の賞を受賞。30以上の教派の神学者たちと正義の平和作りの新しいパラダイム研究と実践を行っている。父は、ミネソタ州知事、ペンシルベニア大学学長等を歴任し、国際連合の設立に深く関与したヘラルド・スタッセン。

〔著書〕 *Kingdom Ethics* (2004年最良書籍賞〔神学部門〕)を受賞。その一部は『イエスの平和(シャローム)を生きる：激動の時代に読む山上の説教』として邦訳； *Authentic Transformation: A New Vision of Christ and Culture; Just Peacemaking: Transforming Initiatives for Justice and*

## 〔著 訳 者 紹 介〕

(掲載順)

阿久戸 光晴 あくど・みつはる

1951年生まれ。一橋大学社会学部・法学部卒。住友化学工業株式会社勤務を経て、東京神学大学博士課程前期修了後、米国エモリー大学神学部大学院ほか。その傍ら聖学院大学及び聖学院アトランタ国際学校開設業務を担当。その後聖学院大学宗教主任兼助教授を経て、現在、学校法人聖学院理事長・兼院長、聖学院大学学長兼教授。その他日本聖書協会新翻訳事業検討委員、荒川区不正防止委員会委員長など。

〔著書〕『近代デモクラシー思想の根源』、『説教集 新しき生』、『ヴェーバー・トレルチ・イエリネック』(共著)、『神を仰ぎ人に仕う』(共著)、『キリスト教学校の形成とチャレンジ』(共著)ほか、著書・論文多数。

田中 豊治 たなか・とよじ

1926年生まれ。東京大学経済学部卒。同大学院社会科学研究所(経済史学専攻課程)博士課程修了。経済学博士(東京大学)。法政大学教授、千葉大学教授、大東文化大学教授を歴任。元聖学院大学総合研究所客員教授。千葉大学名誉教授、大東文化大学名誉教授。

〔著書〕『イギリス絶対王政期の産業構造』(岩波書店)、『ヴェーバー都市論の射程』(岩波書店)、『近代世界の変容 ヴェーバー・ドイツ・日本』(共編著、リポート)、など。

〔訳書〕S. N. アイゼンシュタット『文明形成の比較社会学——ヴェーバー歴史理論の批判的展開』(共訳、未来社)。

藤原 淳賀 ふじわら・あつよし

1965年岡山市生まれ。聖学院大学総合研究所教授。東京基督教大学専任講師(2000-4)、聖学院大学総合研究所助教授、准教授、を経て現職。Ph.D. (University of Durham, England); M.Div. (Golden Gate Baptist Theological Seminary); 教育学修士(慶応義塾大学大学院)。研究領域はキリスト教神学・倫理学。

〔著書・論文〕*Theology of Culture in a Japanese Context: A Believers' Church Perspective*, Princeton Theological Monograph Series (2012); "The Challenge of Yoder and Hauerwas' Theology in the Japanese Context"; 『ジョン・H・ヨーダーの神学：平和を作り出す子羊の戦い』(共著)、『キリスト者と戦争：歴史的概観と今後の課題』、『ダビデ：神への恐れと信頼』他。

終末論的考察』(共著, 教文館), 『ローマ人への手紙 現代へのメッセージ』(教文館), 『宇魂和才の説——21世紀の教育理念』(聖学院大学出版会), 『時の徴——第三ミレニアムとグローバル化』(教文館), 『組織神学序——プロレゴメナとしての聖書論』(教文館), 『人格と人権』(上)(教文館) その他。

鈴木 幸 すずき・みゆき

1979年生まれ。清泉女子大学文学部卒。清泉女子大学大学院修士課程, 英国ウォーリック大学修士課程, 聖学院大学大学院アメリカ・ヨーロッパ文化学研究科博士後期課程修了。博士(学術)。現在, 聖学院大学総合研究所特任研究員。

〔論文〕「Problems of Poetry Translation from English into Japanese: with Special Reference to the Imagery of Words of Christina Rossetti's *Goblin Market*」『清泉女子大学大学院人文科学研究科論集』2004年。

松尾 秀哉 まつお・ひでや

1965年愛知県生まれ。一橋大学社会学部卒。東邦ガス株式会社, 株式会社東海メディカルプロダクツ勤務を経て, 2007年3月東京大学大学院総合文化研究科博士課程修了。博士(学術)。現在, 聖学院大学政治経済学部准教授。専攻はベルギー政治史, 比較政治学, キリスト教民主主義論。

〔著書〕『ベルギー分裂危機——その政治的起源』(明石書店, 2010年), 『模索する政治——代表制民主主義と福祉国家のゆくえ』(ナカニシヤ出版, 2011年)(共著), 『世界の見方, 個の選択』(新泉社, 2012年)(共編著)。

〔論文〕「キリスト教民主主義政党の「調停の政治」メカニズム——ベルギーにおける初期福祉国家改革期のカトリック党の党内政治過程」『国際関係論研究』(2000年10月), 「コンセンサス・デモクラシーにおける「ワンマン」型リーダーの台頭」日本比較政治学会編『年報比較政治学 第10号 リーダーシップの比較政治学』, 早稲田大学出版(2008年), 「ベルギー分裂危機とブリュッセル周辺域の民族問題——『国家政治の縮図』から『都市政治の復権』へ」日本比較政治学会編『都市と政治的イノベーション』(日本比較政治学会年報 第12号), ミネルヴァ書房(2010年)など。

金 明容 きむ・みよんよん

1952年生まれ。ソウル大学校英文科卒。[ソウル]長老会神学大学大学院修了(Th. M)。ドイツ・チュービンゲン(Tuebingen)大学神学部で神学博士(Dr. theol.)学位取得。プリンストン(Princeton)神学大学院客員教授歴任。韓国組織神学会会長歴任。韓国カール・バルト学会会

*Peace; A Thicker Jesus: Incarnational Discipleship in A Secular Age* (Forthcoming) など。

河野 克也 かわの・かつや

1965年、愛媛県に生まれる。1988年、国際基督教大学卒業、東京聖書学院を経て1992年、神戸ルーテル神学校より神学修士号 (M.Div.) を取得。米国・合同メノナイト聖書神学校 (M.A. in Theological Studies), デューク大学神学部 (Th. M.), サザン・メソジスト大学大学院宗教学博士課程修了 (ABD)。現在、青山学院大学非常勤講師、日本ホーリネス教団・中山キリスト教会協力牧師。

〔著書〕「聖書神学事典」(共著、いのちのことば社)。

〔訳書〕リチャード・ヘイズ『新約聖書のモラル・ヴィジョン』(共訳、キリスト新聞社), W・M・スワートリー『平和の契約』(共訳、東京ミッション研究所), A・E・マクグラス『キリスト教神学資料集 下』(共訳、キリスト新聞社)。

山口 陽一 やまぐち・よういち

1958年群馬県生まれ。金沢大学、東京基督神学校、立教大学大学院(修士)。東京基督神学校・立教大学他で非常勤講師(日本キリスト教史)、東京基督神学校校長を経て、現在、東京基督教大学教授・研究科委員長(2012年4月から)。

日本同盟基督教団徳丸町キリスト教会・日本基督教団吾妻教会牧師を歴任。現在、日本同盟基督教団市川福音キリスト教会牧師(兼任)、同教団理事、日本福音同盟(JEA)神学委員長。

〔著書〕「キリストにあってひとつ——日本プロテスタント宣教150年の記録」(共著、日本聖書協会), 「日本開国とプロテスタント宣教150年」(共著、いのちのことば社)他。

大木 英夫 おおき・ひでお

1928年生まれ。1956年東京神学大学大学院卒。1960年ユニオン神学大学(ニューヨーク)ドクターコース卒。神学博士。組織神学・社会倫理学専攻。元東京神学大学学長。東京神学大学名誉教授。学校法人聖学院名誉理事長。現在、聖学院大学大学院長・教授。聖学院大学総合研究所長。

〔著書〕「ブルンナー人と思想」(日本基督教団出版部、1962年), 「ピューリタニズムの倫理思想」(新教出版社), 「ピューリタン——近代化の精神構造」(中央公論社), 「終末論的考察」(中央公論社), 「終末論」(紀伊國屋書店), 「現代人のユダヤ人化——現代文明論集」(白水社), 「キリスト入門」(ヨルダン社), 「歴史神学と社会倫理」(ヨルダン社), 「偶然性と宗教」(ヨルダン社), 「バルト」(講談社), 「日本の神学」(共著、ヨルダン社), 「主の祈り」(聖学院大学出版会), 「新しい共同体の倫理学 基礎編」(上・下、教文館), 「日本は変わるか戦後日本の

聖学院大学総合研究所紀要 No.54 2012

---

2013年2月20日 発行

発行者 大 木 英 夫

発行所 聖学院大学総合研究所

〒362-8585 埼玉県上尾市戸崎1-1  
TEL 048-725-5524 FAX 048-781-0421

---

©2013, Seigakuin University General Research Institute

ISSN0917-8856

組版 有限会社エスタリオル 印刷 望月印刷株式会社